

#目指せ！スマホスタンプラリー全制覇！レポート！

～稚内港北防波堤ドーム～



半アーチ状のデザインは、稚内市の強風と高波を克服するためのもので高さ13.6m、柱の内側から壁まで8m、総延長427m柱の数は70本。世界でも類のない建設物として注目を浴びている建造物であり北海道遺産に指定されている。

ポイント

防波堤ドーム完成秘話

大正時代、稚内港の整備が急がれていましたが稚内の強風や高波で思うように工事が進みませんでした。そのとき建設を任されたのが採用3年目の若い技師でした。当時、コンクリート建設が普及し始めた頃で、技術資料もなかった時代でした。その中で、大学時代の知識を活かし今日の防波堤ドームができました。現在では、「北海道遺産」として、歴史的遺産に指定され観光地となっています。

★☆楽しい川柳コーナー☆☆★

昭和時代 ローマの建物 防波堤

サハリンへ 想いを馳せる 防波堤

北の遺産 若き技師の 力作



建物の柱や壁が日本の和とは違い、古代ローマの建造物を思わせる洋風な作りになっていて他の建物とは一味違う感じを楽しむことができるのでお越しの際は是非行って見て下さい！



住所：北海道稚内市開運1丁目